

令和8年4月23日
林野庁 近畿中国森林管理局
三重森林管理署

令和8年度 三重森林管理署重点取組事項の公表について

林野庁近畿中国森林管理局三重森林管理署は、国有林の公益性を重視した管理経営と森林・林業の再生への貢献を柱としつつ、国有林が持つ組織、技術力、資源を活かし、木材の安定供給、路網の整備、低コスト林業に向けた取組を実践するとともに、民有林との連携を積極的に展開していくこととしています。については、令和8年度の重点取組事項をとりまとめましたので公表いたします。

【問合せ先】

林野庁 近畿中国森林管理局
三重森林管理署 伊藤、前田
電話：050-3160-6110（代表）

令和8年度 三重森林管理署 重点取組事項

- 1 森林・林業施策推進への貢献
- 2 公益重視の管理経営
- 3 民国連携及び民有林支援

令和8年4月
三重森林管理署

下刈りの削減・省力化

雑草木との競合状態を見極めながら下刈り回数を削減。

夏にこだわらず下刈りを実施することで、労働の負荷軽減や安全確保を期待。



植栽してから2年間下刈りを省略
(いなべ市 悟入谷国有林)

低密度植栽と下刈り省略試験

平成22(2010)年に、2,000本/ha、1,500本/ha、1,000本/haでヒノキ実生苗を植栽、それぞれに下刈り区と無下刈り区の試験地を三重県林業研究所と共同で鍛冶屋又国有林(紀北町)に設定。枯損はほとんど発生していない。



林齢が16年生になった試験地 (紀北町 鍛冶屋又国有林)

エリートツリーや早世樹の試験

エリートツリーとは、各地の山で選抜された精英樹(第1世代)の中でも、特に優れたものを交配した苗木の中から選ばれた、第2世代以降の精英樹。特定苗木の利用や早世樹の試験を実施。

鍛冶屋又国有林(紀北町)に、平成27(2015)年にセンダン、平成30(2018)年にコウヨウザン※を植栽。

※30年で樹高25m程度に成長し、材質強度がヒノキと同程度



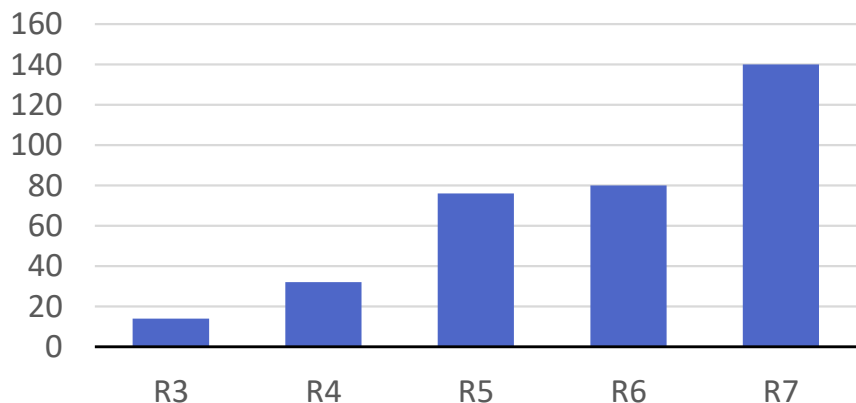
コウヨウザン

1 森林・林業施策推進への貢献

協定等によるシカ捕獲

令和3年度にいなべ市鳥獣害防止対策協議会及び伊賀市鳥獣対策協議会と協定を締結して、捕獲場所の提供やわなの貸出を行っているほか、地域の狩猟者が国有林内で有害鳥獣捕獲等を実施。

協定等による捕獲頭数（頭）



国有林内に設置した箱わな
(伊賀市 青岳国有林)



くくり罠で捕獲したシカ
(紀北町 鍛冶屋又国有林)

地域と一体となった鳥獣害対策の推進

大型排水管を活用した効率的な残渣処理

地域の関係者が頭を悩ませている捕獲したシカの処理に関する課題を解決するため、大型排水管を利用した残渣減容化の実証。

令和4年度に1基、令和6年度に2基設置。



令和6年度に設置した
大型排水管



クマによる掘り起こし防止

令和4年度設置	R5 (12月)	R6 (11月)	R7 (11月)
年度別処理頭数	39	13	22
累計処理頭数	39	52	74
かさ高 (m)	0.8	1.0	1.7

令和6年度設置	R6 (11月)	R7 (11月)
年度別処理頭数	14	12
累計処理頭数	14	26
かさ高 (m)	0.4	0.5

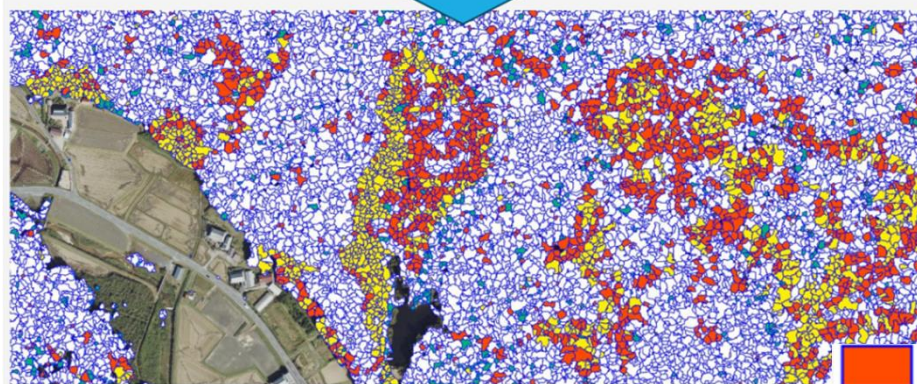
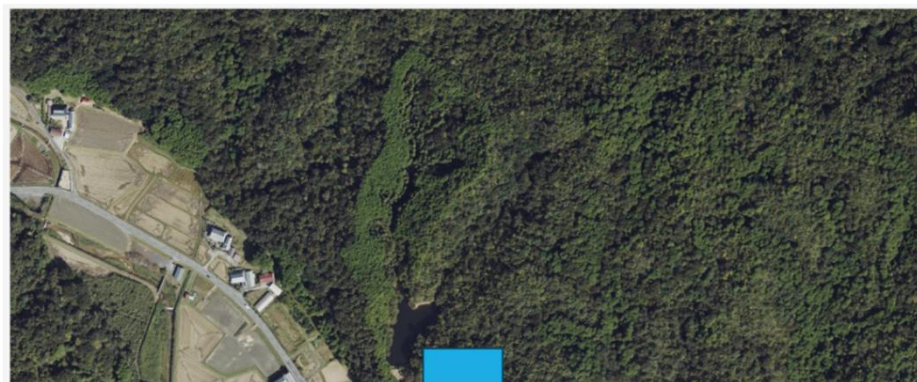
1 森林・林業施策推進への貢献

ICTなど新技術の実証

DeepForest Technologies株式会社と「森林調査簿データの精度向上等に向けたドローン画像等のAI解析技術の活用に係る共同研究に関する覚書」を締結。

本共同研究では、ドローンによる高解像度画像の取得とAI解析技術を組み合わせることで、森林調査簿データの精度向上や松枯れ等被害木の早期把握の可能性を検証。

【樹種識別】



航空レーザ測量成果（国土地理院提供）の解析状況



赤外線カメラによる松林のドローン撮影

災害が発生しても、保全対象の被害を最小限にするよう、第1次国土強靱化実施中期計画を着実に実施。発災時に被害情報の収集などの初動対応や被災箇所の復旧に迅速に取り組み。

多様化する災害等に対応した治山対策



山腹工

災害等で荒廃した森林を溪間工や山腹工などの治山工事により整備し、水土保持機能が低下した森林では本数調整伐等の森林整備を行うなど保安林機能の維持・向上に向けた森林整備を計画的に進め、地域の安全・安心を確保。



本数調整伐



丸太筋工

近年頻発する激甚化災害等への対応

南海トラフ地震の発生確率の上昇や大雨の発生頻度が高まっていることを踏まえ、第1次国土強靱化実施中期計画を着実に実行し、引き続き「流域治水プロジェクト」において各機関と情報共有し災害を防ぐ・減らすための対策を実施。



完成した治山施設
流域治水区域内
冠山・入道ヶ嶽国有林
(四日市市・鈴鹿市)

鍛冶屋又官行造林の崩壊地対策

平成23年の台風により鍛冶屋又官行造林（紀北町）で約10haの深層崩壊が発生。

流木や土砂流出による被害を防ぐため、溪間工、スリット谷止工の設置、維持管理を行うとともに、紀北町、三重県との三者協議会を通じて情報を共有。



流木、土砂の捕捉状況



流木や土砂の流下を防ぐスリット谷止（令和7年9月）

大杉谷国有林の植生回復

大杉谷国有林（大台町）は、標高差が1,400 m近くあり暖温帯から亜高山帯まで多様な森林が連続する学術的に貴重な地域。

昭和30年代の台風による大規模な風倒被害の後、ミヤコザサの分布拡大とこれを餌とするシカの増加により、植生が衰退。



ミヤコザサや立ち枯れしたトウヒとシカ
(令和5年6月)

このため、植生保護柵の設置、大杉谷国有林で採取した種から育てた地域性苗木の植栽、シカの捕獲を実施。さらに、宮川ダムの上流で間伐などの施業を行うために必要な林道を整備。



◀ 植生保護柵の中で育つ天然生トウヒ等

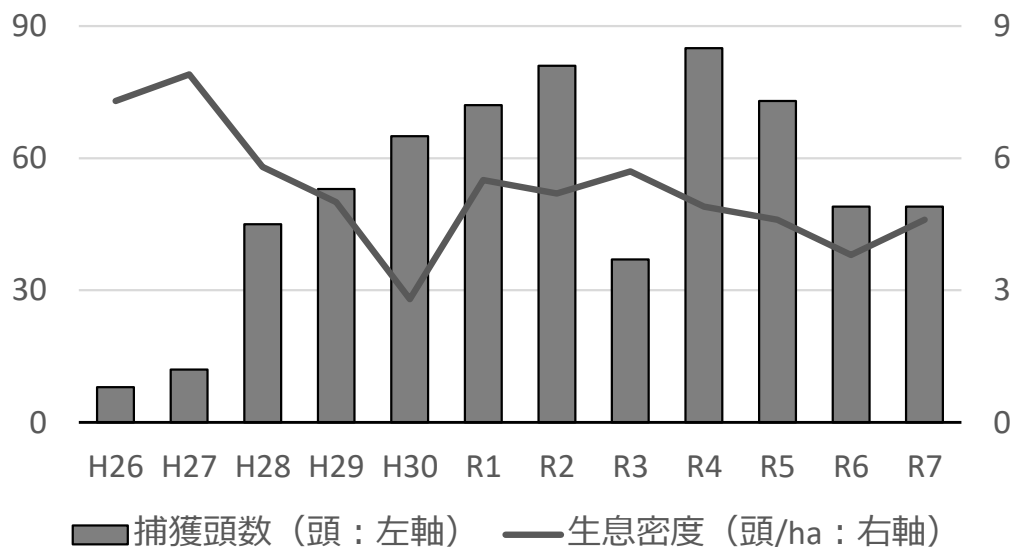
植生が回復しつつある地域性苗木の植栽箇所 ▶



大杉谷国有林の植生回復

大杉谷国有林及び隣接する大台ヶ原で環境省と連携して、シカの個体数管理を継続的に実施。

大杉谷国有林におけるシカの捕獲頭数と生息密度



◀シカ対策有識者委員による現地検討

大台ヶ原・大杉谷の森林再生応援団
シカによる食害からトウヒ等の稚樹を守るため、ボランティアによる植生保護柵の設置を環境省と連携して実施。



植生保護柵の設置作業



◀令和7年度に参加いただいたボランティアの皆さま

七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮

七里御浜国有林（熊野市、御浜町、紀宝町）は約25kmの海岸林。

防風保安林として市街地や農地を守るとともに、吉野熊野国立公園や世界文化遺産に指定され、散策などの場として多くの人々が利用。

昭和30年代以降、松くい虫被害によるクロマツの枯損が続くほか、令和元年の台風により海岸浸食や塩害が発生。



七里御浜の遠景



七里御浜の林内

七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮

七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮に向け、クロマツへの薬剤注入や被害木の伐倒駆除、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツの植栽や防風垣の設置を実施。



◀ マツ樹体内に侵入するマツノザイセンチュウ（病原虫）が増殖できないように、薬剤をクロマツの樹幹へ注入し、松枯れを予防

塩害が発生した海岸林 ▶



▶ マツクイムシ抵抗性クロマツを植える参加者



(七里御浜防風林GG作戦)



防風垣に守られたマツクイムシ抵抗性クロマツ

森林整備と林産物の安定供給

多面的機能を発揮する健全な森林を造成するとともに資源の循環利用を進めるため、悟入谷国有林（いなべ市）、大杉谷国有林（大台町）、大又国有林（熊野市）にて173haの搬出間伐を実施し、6,200m³の丸太を生産。

大又国有林（熊野市）では、効率的な事業実施のため、年度をまたがる複数年契約により実施。



丸太に造材される間伐木
(熊野市 大又国有林)



森林作業道を運搬される間伐材
(桑名市 古野裏山国有林)



販売方法	材積 (m ³)
委託販売	2,000
システム販売 (一般材)	1,850
システム販売 (原料材)	2,350
計	6,200

委託販売は、原木市場に委託して、セリ等により販売。
システム販売は、協定を締結した製材工場等へ安定的に供給。



原木市場に極積みされた間伐材

3 民国連携及び民有林支援

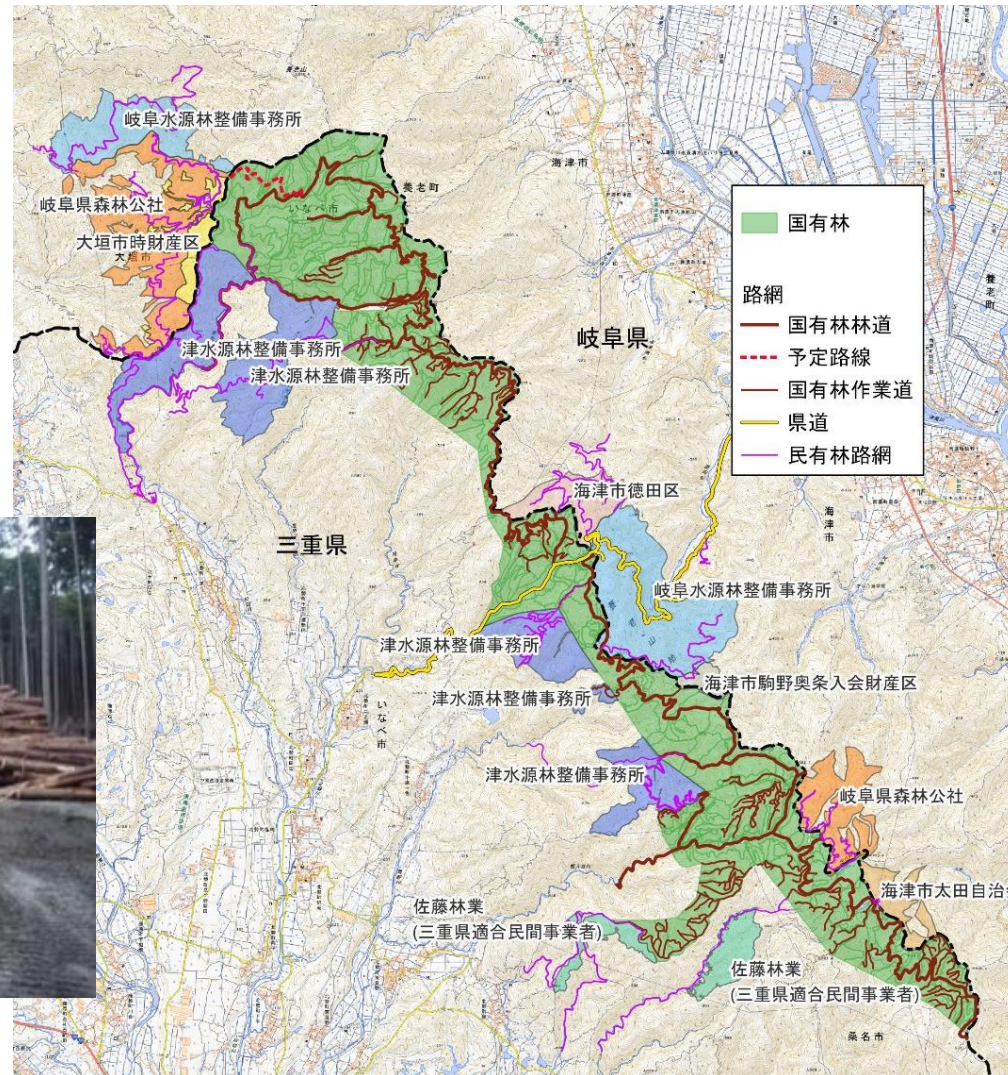
民有林との連携

森林共同施業団地

悟入谷国有林（いなべ市）及び古野裏山国有林（桑名市）に隣接する三重・岐阜両県の森林所有者と「森林共同施業団地」を設定し、路網の相互利用や木材集積場の活用により、民有林、国有林双方で搬出間伐を実施。

令和7年度末に三重県側の区域を拡大し、設定面積は民有林901ha、国有林1,125ha。

令和8年度は、悟入谷国有林で森林作業道新設工事を実施。



国有林に設けた木材集積場

花粉発生源対策

三重県が民有林に設定した「スギ人工林伐採重点区域」における取組に準じて、国有林においても立木販売による主伐を実施。

購入者による伐採の後、花粉の少ない苗木を植栽。



スギ伐採後、花粉の少ない苗木への植替えを実施
(いなべ市 悟入谷国有林)

インターンシップ等の受入

大学生等の職業意識の醸成や国有林に対する理解を促進するため、就業体験実習を実施。



◀木材生産現場、木材市場の視察等

亀山市立亀山中学校の職場体験学習を実施。



防護柵の修理作業▶

現地検討会の開催

低コスト省力造林、鳥獣害対策など、自治体や事業者の皆様と現地検討会を開催。



(大台町 大杉国有林)

みえ森林・林業アカデミーとの連携

みえ森林・林業アカデミーの市町職員講座において、国有林に関する講義と事業現場見学を実施。



(いなべ市 悟入谷国有林)

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和8年度当初予定
収穫	主伐	m ³	53,411
	間伐	m ³	33,246
販売	立木販売	m ³	53,442
	製品販売	m ³	6,200
造林	地拵	ha	12,36
	植付	ha	13.00
	下刈	ha	13.82
	つる切・除伐	ha	0.20
	保育間伐 (活用型・存置型)	ha	192.05
	保育間伐 (本数調整伐)	ha	18.02
林道	新設	m	300
	改良	m	40
治山	国有林直轄治山	百万円	39
	民有林直轄治山	百万円	—



- ①事業量は、前年度からの繰越予算分を含みます。
- ②収穫、販売には、分収林の民収分の数量を含みます。
- ③林道には、林業専用道規格相当の作業道を含みます。
- ④治山には、災害復旧事業を含みます。

【問い合わせ先】

三重森林管理署

TEL : 050-3160-6110

: 0595-82-0069

所在地 : 三重県亀山市本町1-7-13

(参考) 三重県内の国有林と森林管理署の組織

三重県内の国有林野は2万2千ha、官行造林地は1千5百haで、県内森林面積の6%、人工林率は48%。奈良県、滋賀県、岐阜県との県境付近を中心に分布。

伊賀、北伊勢、南伊勢、尾鷲熊野の4つの森林計画区に区分して管理。

三重森林管理署 (亀山市)

北勢森林事務所 (亀山市)

四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町、津市、伊賀市、名張市

松阪森林事務所 (紀北町)

津市、松阪市、多気町、明和町、伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町

長島森林事務所 (紀北町)

大台町、大紀町、南伊勢町、紀北町

尾鷲森林事務所 (尾鷲市)

大台町、紀北町、尾鷲市

飛鳥森林事務所 (熊野市)

熊野市、御浜町、紀宝町

尾鷲治山事業所 (尾鷲市)

注：赤字は、国有林野、官行造林地、相続土地国庫帰属森林が所在する市町

